

診療情報管理士学科 令和8年度シラバス

科目名	臨床医学各論C		科目コード	35011601		
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修講義	3年	前期	45	3	無
授業の概要・目的	周産期、皮膚・筋骨格系の概要について学び、各疾患の知識を習得する。また、カルテ読解や業務で必要となる医学用語の知識を習得する。					
到達目標	ドクターによる座学を中心に、疾病の知識と医学用語の基礎知識を習得し、診療情報管理士認定資格取得のため、基礎医学の合格ラインを目指す。					
評価項目	期末試験(60%)、提出物(35%)、出欠席(5%)					
評価基準	期末試験:各疾患の特徴、症状、診断、治療法、基本的な医学用語の理解をはかる。					
担当教員	非常勤講師		非常勤			
実務経験者による授業	病院において医師として診療に従事し、医療提供体制の実際について豊富な知見を有する。					
テキスト・参考文献	「診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編」一般社団法人日本病院会					
関連科目	臨床医学各論A、臨床医学各論B					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 妊娠、分娩および産じょく</li> <li>2. 周産期に発生した病態</li> <li>3. 皮膚および皮下組織の疾患</li> <li>4. 筋骨格系</li> <li>5. 医学用語</li> </ol>					
事前事後学習						

診療情報管理士学科 令和8年度シラバス

科目名	診療情報管理演習Ⅲ(基礎Ⅰ)			科目コード	35021101	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	3年	前期	75	4	無
授業の概要・目的	診療情報管理士認定試験取得を目指し、基礎医学について、演習問題を通じて総復習を行う。					
到達目標	理解を深めるために、学習ノートの作成や、医学知識の理解を主体的に行う力を身につけ、診療情報管理士認定試験の取得を目指す。					
評価項目	確認テスト(95%)、出欠席(5%)					
評価基準	確認テスト: 単元ごとに確認テストを実施し、医学知識の理解度をはかる。					
担当教員	結城 和子			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	「診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編」一般社団法人日本病院会、 「診療情報管理士教育練習問題2025基礎・医学編」一般社団法人日本病院会					
関連科目	診療情報管理演習Ⅲ(基礎Ⅱ)、診療情報管理演習Ⅲ(応用Ⅱ)					
授業計画	1. 1章医療概論 2. 2章人体構造機能論 3. 3章臨床医学総論					
事前事後学習						

診療情報管理士学科 令和8年度シラバス

科目名	診療情報管理演習Ⅲ(基礎Ⅱ)			科目コード	35021201	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	3年	前期	60	4	無
授業の概要・目的	診療情報管理士認定試験取得を目指し、基礎医学について、演習問題を通じて総復習を行う。					
到達目標	理解を深めるために、学習ノートの作成や、医学知識の理解を主体的に行う力を身につけ、診療情報管理士認定試験の取得を目指す。					
評価項目	期末試験(95%)、出欠席(5%)					
評価基準	確認テスト: 单元ごとに確認テストを実施し、医学知識の理解度をはかる。					
担当教員	結城 和子			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	「診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編」一般社団法人日本病院会、 「診療情報管理士教育練習問題2025基礎・医学編」一般社団法人日本病院会					
関連科目	診療情報管理演習Ⅲ(基礎Ⅰ)、診療情報管理演習Ⅲ(応用Ⅱ)					
授業計画	1. 4章臨床医学各論Ⅰ 2. 5章臨床医学各論Ⅱ 3. 6章臨床医学各論Ⅲ					
事前事後学習						

診療情報管理士学科 令和8年度シラバス

科目名	診療情報管理演習Ⅲ(専門)			科目コード	35021301	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	3年	前期	45	3	無
授業の概要・目的	診療情報管理士認定試験取得を目指し、専門課程について、演習問題を通じて総復習を行う。					
到達目標	理解を深めるために、学習ノート作成や、専門課程の理解を主体的に行う力を身につけ、診療情報管理士認定試験の取得を目指す。					
評価項目	期末試験(95%)、出欠席(5%)					
評価基準	期末試験:各単元の理解度をはかる試験を実施し評価する。					
担当教員	近藤 敬輔			常勤		
実務経験者による授業	病院で5年間医療事務と診療情報管理士を兼任					
テキスト・参考文献	「診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅲ専門課程編」、「診療情報管理士教育練習問題2025 専門課程編」一般社団法人日本病院会					
関連科目	診療情報管理演習Ⅲ(応用Ⅰ)					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 1章医療管理総論</li> <li>2. 2章医療管理各論Ⅰ</li> <li>3. 3章医療管理各論Ⅱ</li> <li>4. 4章医療情報学</li> <li>5. 5章医療統計学</li> <li>6. 6章診療情報管理論Ⅰ</li> <li>7. 7章診療情報管理論Ⅱ</li> </ol>					
事前事後学習						

診療情報管理士学科 令和8年度シラバス

科目名	がん登録実務Ⅰ			科目コード	35020901	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修講義	3年	前期	30	2	無
授業の概要・目的	がんの局在コードと形態コードを正しくコーディングするために必要な知識を学び、5大癌の部位別の進展度を付与する力を習得する。また、標準登録様式2016を使用し、がんの診断施設や診断日、治療施設を正しく選択するための知識を習得する。					
到達目標	がん登録の全容を理解し、演習問題を通して5大癌のがん登録を行う力を身につけ、がん登録実務初級者認定試験の取得を目指す。					
評価項目	期末試験(95%)、出欠席(5%)					
評価基準	期末試験:各単元の理解度をはかる試験を実施し評価する。					
担当教員	近藤 敬輔			常勤		
実務経験者による授業	病院で5年間医療事務と診療情報管理士を兼任					
テキスト・参考文献	「国際疾病分類－腫瘍学(NCC監修)第3.1版 ICD-O」一般財団法人 厚生労働統計協会、 「TNM悪性腫瘍の分類」金原出版					
関連科目	がん登録実務Ⅱ					
授業計画	1. がん登録の基礎知識 2. 院内がん登録の運用 3. 病期分類					
事前事後学習						

診療情報管理士学科 令和8年度シラバス

科目名	医療情報技術			科目コード	35012701	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修講義	3年	前期	60	4	無
授業の概要・目的	情報処理技術系、医学医療系、医療情報システム系の3分野について基本的な知識を習得する。その後、検定過去問題を利用して、理解度を深める。将来、医療情報を安全かつ有効に活用・提供するための資質も身につける。					
到達目標	知識を学んだ後に演習問題で理解を深め、医療情報基礎知識検定の取得を目指す。					
評価項目	期末試験(70%)、確認テスト(25%)、出欠席(5%)					
評価基準	期末試験:各単元の理解度をはかる試験を実施し評価する。					
担当教員	浅野 文章			常勤		
実務経験者による授業	病院で6年間、診療報酬請求、医師事務作業補助、診療録管理等を担当					
テキスト・参考文献	「医療情報の基礎知識」一般社団法人日本医療情報学会医療情報技師育成部会					
関連科目						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 医療制度と医療関連法規</li> <li>2. 病院業務と病院の運営管理</li> <li>3. 医療情報の特性と医療の情報倫理</li> <li>4. コンピュータの基礎</li> <li>5. 情報システムの基盤技術</li> <li>6. 医療情報システムの構成と機能</li> <li>7. 医療情報の標準化と活用</li> </ol>					
事前事後学習						

診療情報管理士学科 令和8年度シラバス

科目名	医療統計Ⅰ・Ⅱ		科目コード	35014501		
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修講義	3年	前期	30	2	無
授業の概要・目的	診療情報を活用するために必要な統計処理の基礎知識と、データ処理の知識を身につける。また、クオリティマネジメントに必要な統計倫理を学ぶ。					
到達目標	統計方法、データの要約、仮説検定、グラフ表現などを学び、診療情報管理士認定資格取得に向けて、専門分野の合格ラインを目指す。					
評価項目	期末試験(70%)、確認テスト(25%)、出欠席(5%)					
評価基準	期末試験:各単元の理解度をはかる試験を実施し評価する。					
担当教員	浅野 文章			常勤		
実務経験者による授業	病院で6年間、診療報酬請求、医師事務作業補助、診療録管理等を担当					
テキスト・参考文献	「診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅲ専門課程編」、「診療情報管理士教育練習問題2024専門課程編」一般社団法人日本病院会					
関連科目						
授業計画	1. 統計的方法 2. データの要約(記述統計学の方法) 3. 統計学的推測の基礎 4. 統計学仮説検定 5. 仮説検定 6. データのグラフ表現 7. 病院の統計資料 8. 臨床研究の主な 手法と医学系研究に関する倫理指標					
事前事後学習						

診療情報管理士学科 令和8年度シラバス

科目名	国際統計分類Ⅰ・Ⅱ		科目コード	35051501		
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	3年	前期	30	2	無
授業の概要・目的	退院時要約や死亡診断書等を用いて診療記録の記載内容を把握し、主傷病名等の診断名および原死因の統計上必要な分類コードを正確に選択できる知識を習得する。					
到達目標	各章の代表的な傷病名にICD-10コードを付与することができる。また、退院時要約から、主傷病名、副傷病名、ICD-10コードを付与し、診療情報管理士認定資格取得に向けて、専門分野の合格ラインを目指す。					
評価項目	期末試験(95%)、出欠席(5%)					
評価基準	期末試験:国際統計分類(ICD-10)の各章における疾病分類体系の総合理解と、退院時要約の症例から基本的な理解ができているかをはかる。					
担当教員	寺延 美恵子			非常勤		
実務経験者による授業	長年にわたり3つの病院で勤務し、院長秘書、診療情報管理部門を担当					
テキスト・参考文献	「診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅲ専門課程編」、「診療情報管理士教育練習問題2024専門課程編」一般社団法人日本病院会、「疾病・傷害及び死因の統計分類提要ICD-10(2013年版)準処拠第1巻」一般財団法人厚生労働統計協会、「疾病・傷害及び死因の統計分類提要ICD-10(2013年版)準処拠第3巻」一般財団法人厚生労働統計協会					
関連科目	診療情報管理演習Ⅰ、診療情報管理演習Ⅱ、診療情報管理演習Ⅲ					
授業計画	1. 第1章から第21章までの分類総合演習 2. 退院時要約症例 3. 診療情報管理士認定試験類似問題での演習					
事前事後学習						

診療情報管理士学科 令和8年度シラバス

科目名	ビジネス実務V			科目コード	35051801	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修講義	3年	前期	30	1	無
授業の概要・目的	病院の新卒採用試験では筆記試験の選考が行われるため、特に出題頻度の高い国語と数学のSPI対策を行う。また、就職活動の早期化に伴い、受験の準備も早期に取り掛かれるよう、動機付けを行う。					
到達目標	演習問題を通じて、中学高校で学んだレベルを復習し、筆記試験の選考に対応できる力を身につける。 また、作文と小論文の違いを学び、実際の試験にて文章構成ができる力を身につける。					
評価項目	期末試験(95%)、出欠席(5%)					
評価基準	期末試験:国語と数学のSPI問題について、基本的な能力が身につけているかをはかる。					
担当教員	結城 和子			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	「一般常識チェック&マスター」実教出版					
関連科目						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. SPI対策(数学)</li> <li>2. SPI対策(国語)</li> <li>3. 作文と小論文の違い</li> <li>4. 模擬試験</li> </ol>					
事前事後学習						

診療情報管理士学科 令和8年度シラバス

科目名	診療情報管理演習Ⅲ(応用Ⅰ)			科目コード	35017401	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	3年	後期	75	4	無
授業の概要・目的	診療情報管理士認定資格取得を目指し、専門課程の分野について、演習問題を通じて総復習を行う。					
到達目標	理解を深めるために、学習ノートの作成や、専門知識の理解を主体的に行う力を身につけ、診療情報管理士認定試験の取得を目指す。					
評価項目	期末試験(95%)、出欠席(5%)					
評価基準	期末試験:各単元の理解度をはかる試験を実施し評価する。					
担当教員	近藤 敬輔			常勤		
実務経験者による授業	病院で5年間医療事務と診療情報管理士を兼任					
テキスト・参考文献	「診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅲ専門課程編」、「診療情報管理士教育練習問題2025 専門課程編」一般社団法人日本病院会					
関連科目	診療情報管理演習Ⅲ(専門)					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 8章診療情報管理Ⅰ</li> <li>2. 9章診療情報管理Ⅱ</li> <li>3. 10章診療情報管理Ⅲ</li> <li>4. 11章国際統計分類Ⅰ</li> <li>5. 12章国際統計分類Ⅰ</li> </ol>					
事前事後学習						

診療情報管理士学科 令和8年度シラバス

科目名	診療情報管理演習Ⅲ(応用Ⅱ)			科目コード	35017501	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	3年	後期	75	4	無
授業の概要・目的	診療情報管理士認定資格取得を目指し、基礎医学の分野について、演習問題を通じて総復習を行う。					
到達目標	理解を深めるために、学習ノートの作成や、医学知識の理解を主体的に行う力を身につけ、診療情報管理士認定試験の取得を目指す。					
評価項目	確認テスト(95%)、出欠席(5%)					
評価基準	確認テスト: 单元ごとに確認テストを実施し、医学知識の理解度をはかる。					
担当教員	結城 和子			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	「診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編」一般社団法人日本病院会、 「診療情報管理士教育練習問題2025基礎・医学編」一般社団法人日本病院会					
関連科目	診療情報管理演習Ⅲ(基礎Ⅰ)、診療情報管理演習Ⅲ(基礎Ⅱ)					
授業計画	1. 7章臨床医学各論Ⅳ 2. 8章臨床医学各論Ⅴ 3. 9章臨床医学各論Ⅵ 4. 10章臨床医学各論Ⅶ 5. 11章臨床医学各論Ⅷ 6. 12章医学用語					
事前事後学習						

診療情報管理士学科 令和8年度シラバス

科目名	診療情報管理演習Ⅲ(特講)			科目コード	35021401	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	3年	後期	60	4	無
授業の概要・目的	診療情報管理士認定資格取得を目指し、基礎医学の分野について、演習問題を通じて総復習を行う。					
到達目標	理解を深めるために、学習ノートの作成や、医学知識の理解を主体的に行う力を身につけ、診療情報管理士認定試験の取得を目指す。					
評価項目	確認テスト(95%)、出欠席(5%)					
評価基準	確認テスト: 模擬試験を実施し、認定試験に向けての総合的な理解度をはかる。					
担当教員	結城 和子			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	「診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編」一般社団法人日本病院会、 「診療情報管理士教育練習問題2025基礎・医学編」一般社団法人日本病院会					
関連科目	診療情報管理演習Ⅲ(基礎Ⅰ)、診療情報管理演習Ⅲ(基礎Ⅱ)、診療情報管理演習Ⅲ(専門)、 診療情報管理演習Ⅲ(応用Ⅰ)、診療情報管理演習Ⅲ(応用Ⅱ)					
授業計画	1. 冬期休暇課題の理解度チェック 2. 演習問題 3. 特別講座 4. 模擬試験					
事前事後学習						

診療情報管理士学科 令和8年度シラバス

科目名	がん登録実務Ⅱ			科目コード	35021001	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	3年	後期	60	4	無
授業の概要・目的	がんの局在コードと形態コードを正しくコーディングするために必要な知識を学び、5大癌の部位別の進展度を付与する力を習得する。また、標準登録様式2016を使用し、がんの診断施設や診断日、治療施設を正しく選択するための知識を習得する。					
到達目標	がん登録の全容を理解し、演習問題を通して5大癌のがん登録を行う力を身につけ、がん登録実務初級者認定試験の取得を目指す。					
評価項目	期末試験(95%)、出欠席(5%)					
評価基準	期末試験:各単元の理解度をはかる試験を実施し評価する。					
担当教員	近藤 敬輔			常勤		
実務経験者による授業	病院で5年間医療事務と診療情報管理士を兼任					
テキスト・参考文献	「国際疾病分類－腫瘍学(NCC監修)第3.1版 ICD-O」一般財団法人 厚生労働統計協会、 「TNM悪性腫瘍の分類」金原出版					
関連科目	がん登録実務Ⅰ					
授業計画	1. 病期分類 2. 登録実務概論 3. 登録実務法					
事前事後学習						

診療情報管理士学科 令和8年度シラバス

科目名	国際統計分類(応用)		科目コード	35030101		
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	3年	後期	30	2	無
授業の概要・目的	退院時要約や死亡診断書等を用いて診療記録の記載内容を把握し、主傷病名等の診断名および原死因の統計上必要な分類コードを正確に選択できる知識を習得する。					
到達目標	各章の代表的な傷病名にICD-10コードを付与することができる。また、退院時要約から、主傷病名、副傷病名、ICD-10コードを付与し、診療情報管理士認定資格取得に向けて、専門分野の合格ラインを目指す。					
評価項目	期末試験(95%)、出欠席(5%)					
評価基準	期末試験:国際統計分類(ICD-10)の各章における疾病分類体系の総合理解と、退院時要約の症例から基本的な理解ができているかをはかる。					
担当教員	寺延 美恵子			非常勤		
実務経験者による授業	長年にわたり3つの病院で勤務し、院長秘書、診療情報管理部門を担当					
テキスト・参考文献	「診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅲ専門課程編」、「診療情報管理士教育練習問題2024 専門課程編」一般社団法人日本病院会、「疾病・傷害及び死因の統計分類提要ICD-10(2013年版)準処拠第1巻」一般財団法人厚生労働統計協会、「疾病・傷害及び死因の統計分類提要ICD-10(2013年版)準処拠第3巻」一般財団法人厚生労働統計協会					
関連科目	国際統計分類Ⅰ・Ⅱ					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>第1章から第21章までの分類総合演習</li> <li>退院時要約症例</li> <li>診療情報管理士認定試験類似問題での演習</li> </ol>					
事前事後学習						

診療情報管理士学科 令和8年度シラバス

科目名	卒業研究			科目コード	35013201	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	3年	後期	60	4	有
授業の概要・目的	医療業界の問題点や課題について主体的に研究し、診療情報管理士がその問題にどのように関わっていくべきかを考え、根拠を持って発表を行う。個人ごとに研究テーマを提案した後は、グループで研究を進め、学科内発表を行う。					
到達目標	医療情勢や診療情報管理に関連した事柄から、業界の課題を発見する視点を身につける。また、研究テーマに対する知識を増やしていく中で常に疑問を持ち、視野を広げた上で根拠を探し、意見を述べる力を身につける。					
評価項目	実技(95%)、出欠席(5%)					
評価基準	実技(95%)：個人発表では、着眼点・提案力・発表技術の3点を、プレゼンテーション。グループ研究では、グループリーダーへのヒアリングも参考にして、チーム内での貢献度を評価する。					
担当教員	結城 和子			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	授業中に適宜資料を配布する					
関連科目						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 研究テーマの検討</li> <li>2. 個人研究</li> <li>3. 個人発表</li> <li>4. グループ研究</li> <li>5. グループ発表</li> </ol>					
事前事後学習						

診療情報管理士学科 令和8年度シラバス

科目名	ビジネス実務VI			科目コード	35051901	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修講義	3年	後期	20	1	無
授業の概要・目的	将来、他職種や外部と情報共有・連携を取る際、身につけておく役立つビジネススキル(PCスキル)を身につける。					
到達目標	WordやGoogleアプリの活用、アンケートフォームの作成を通じて、PCスキルを身につけるとともに、これらの活用時に必要なマナーを身につける。					
評価項目	課題提出(95%)、出欠席(5%)					
評価基準	課題提出:書類作成における構成やマナー面について、基本的な理解ができているかをはかる。					
担当教員	結城 和子			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	授業中に適宜資料を配布する					
関連科目						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. Googleフォームの作成</li> <li>2. QRコードを用いた文書作成</li> <li>3. FAX送信票の作成</li> <li>4. 報告書作成</li> <li>5. ビジネスメールの送信</li> <li>6. ビジネス文書作成(応用)</li> <li>7. 差し込み印刷</li> <li>8. 院内文書の作成</li> </ol>					
事前事後学習						